

来事を繋いで考える学習になりました。緒方司書からの深い言葉が最後にありました…「年鑑は毎年新しいものが出ますが古い年鑑も捨てずにおいておきます。古いデータから新しい事実が見えることがある…」。

資料やデータをただ読む、写すだけは「調べ学習」ではありません。そこから何を知らるか、読み解くかが学習です。調べたことだけを羅列する「調べ写し学習」からの脱却！を。



読書活動・図書委員会活動 編

様々な読書を楽しむ活動も行われています。

南丘小学校 「あおぞら図書館」 読書週間 図書委員会活動

心地よい晴天の広がる芝生広場に「あおぞら図書館」がありました。芝生広場の地域への開放日と重ねて開かれた「あおぞら図書館」は南丘小学校の子どもたちだけでなく、ベビーちゃんとそのお母さん、こども園の園児たちで賑わっていました。

図書委員会の子どもたちと、田郷司書で準備した本は幅広いジャンルの絵本が並び、生後4か月で初めての本に出会うブックスタート事業による「えほんはじめまして」の効果か？1歳くらいのベビーちゃんが『がたんごとんがたんごとん』の絵本のところまで一目散にハイハイして行き、手に取ってお母さんに読み聞かせをおねだりする光景もありました。



図書委員の『へんしんトンネル』の大型絵本の読み聞かせが始まると、おにごっこを中断して聞きに来る子がいたり、好きな本を寝転がって読んでいる子や何人かで1冊の本を囲んで楽しむ子どもたちがいたり、読書を思い思い楽しむ姿がありました。

20分休憩の後は「あおぞら図書館」で1、2年生合同の図書の授業になりました。4人の担任の先生が一齐に読み聞かせをし、子どもたちは好きな本のところに行く「おはなしバイキング」を楽しみました。



いつもなら自分の好みの本とは違うからと、あまり手に取らない本を友達や先生と一緒に楽しむ姿があったり、静かな読書ではなく声を合わせて読んだりする姿が素敵でした。

豊島北小学校 「図書委員による出前読み聞かせ」 読書週間 図書委員会活動

8:30~8:45に図書委員が各クラスに行って、読み聞かせと読んだ本にまつわるクイズをします。

見学に行った11/17は3年生と4年生の教室に図書委員がやってきました。朝、図書委員は登校したら大急ぎで図書館に本を取りに来て準備をします。クイズは学年に合わせて事前に作成済み。回答用紙や、プレゼントのしおり・もう1冊かりられる券も図書委員の手作りです。本を手に、いざ教室へ。

3年生ではブルーナの『しろ、あか、きいろ』、4年生では『うしはどこでも「モ〜!」』など、教室からは笑い声も聞こえます。読み聞かせの後はクイズです。読んだ本から3問出題！最後に答え合わせをして、全問正解者には「しおり&もう1冊かりられる券」、2問正解なら「もう1冊かりられる券」、1問正解なら「しおり」のプレゼントがありました。クイズ大会で、盛り上がる教室。図書委員の素晴らしい進行で楽しい朝の時間になっていました。クイズ好きの豊島北小の子どもたちにぴったりの読書週間のイベントでした。他にも読書週間では、先生による読み聞かせもあるそうです。みんなのおすすめ本の「読書の木」も図書館前に掲示されていました。



「本」は、学年を超えた子どもどうしつなぎます。
「次は私たちが読む側になりたい！」という気持ちも育てます。